



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒 【寛容】明朗で思いやりのある生徒 【挑戦】健康でたくましい生徒
【重点目標】自ら考え、判断し、目標に向かって実践する生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和4年6月24日（金）

第12号

発行責任者

校長 志賀 嘉津美

電話 22-3802

スマホのメリット・デメリット

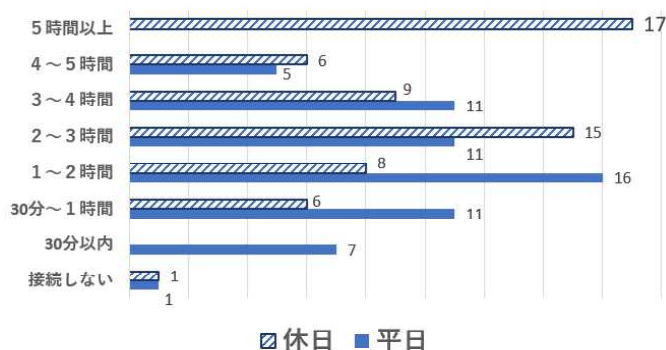
スマートフォン（以下スマホ）の利用に関するメリットとデメリットについては以前から議論されています。災害時には、家族同士で連絡を取り合ったり、位置情報を送信したりするのにスマホが役立ちます。

一方で、スマホが常に手元にないと落ち着かない状態になり、長時間使用による健康被害に陥るケースも見られます。SNS や LINE などは便利なコミュニケーションツールである反面、いじめ、個人情報の流出、他者への誹謗中傷などのトラブルに遭遇したり巻き込まれたりするリスクもはらんでいます。

中学生のスマホ利用に際しては、事前のルール決めが必須です。「1日にスマホを使用してよい時間帯と場所を決める」、「夜〇時以降はスマホを保護者に預ける」、「LINE や SNS で連絡を取り合うのは実際に会ったことのある人のみにする」などのルールを再度、確認していただきたいと思います。

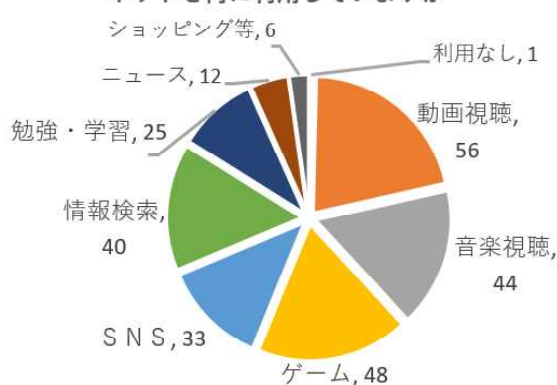
以下は、先日、全校生に行った「スマホ等の利用状況アンケート」の結果の一部です。ご家庭でも注意すべきことなど話し合い、夏休みを迎えていただくようご協力をお願いいたします。

どれくらいの時間ネットに接続して使っていますか



4人に1人が休日に「5時間以上」、平日でも4人に1人が「3時間以上」使用しています。帰宅後、5時間使用したら睡眠時間はどれくらい確保できるのでしょうか。「ネット利用が原因で遅刻をしたり、体調不良を起こしたりすることがあるか。」には、2人が「週1～2日ある」、2人が「週3～4日ある」と回答していました。夏休み前に生活の見直しをする必要がありますね。

ネットを何に利用していますか



25人が「勉強・学習」と回答しています。どのような使い方をしているかを聞いてみたいところです。また、半数の生徒が SNS を利用しています。「メールや SNS を使って、どれくらいの人数とやりとりをしているか。」では、10人が「31～50人」と回答していました。1人が「100人以上」と回答していたのには驚きです。

14人が「ネット利用に関するルールなし」と回答しています。子どもが興味を示すスマホを入り口にして、ご家庭でも社会のルールなど様々なことを教えるきっかけをしていただきたいと思います。

花いっぱい 地域緑化活動

例年下太田老人会の皆様と実施している「地域緑化活動」ですが、本年度も新型コロナウイルス感染対策のため、生徒と教職員で実施しました。植え付けの準備として花期の過ぎた植物の撤去や堆肥や苦土石灰を入れての花壇の土おこしなどを行ってきました。

6月22日（水）はマリーゴールド300株、ペゴニア350株の苗を学校敷地内の花壇に植え付けました。生徒の皆さんにとっては、先日、太田地区まちづくり委員会の方々から頂いたサンパチェンス花鉢と共に整備された花壇に咲くきれいな花々に癒やされながら学校生活を送ることができます。保護者や地域の皆様にも、ぜひご覧いただきたいと思います。

